臺灣日日新報 第一萬五千三百七十三號 昭和十七年十二月一日（月曜日） 大正九年九月二日第三種郵便物認可 昭和十七年十一月廿一日印刷 昭和十七年十一月廿三日發行 毎月三回發行 定價金拾錢（郵税共）

臺灣日日新報

本日四頁

汪精衛主席大東亞戰爭一周年の宮城參入

日訪の翌下

あす晴れの宮城參入

赫々戰果に祝意奉呈

日華提携更に緊密化

【東京發】情報局發表 二十日午後一時五十分—中華民國國民政府主席兼行政院院長汪精衛氏は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の赫々たる戰果に祝意を表すると共に日華提携を更に緊密化する目的を以て我が方要路と懇談のため十二月十九日海鷲號にて南京發本二十日午後一時五十分羽田に到着せるが、汪精衛氏は二十二日國民政府主席として宮城に參入二十三日以降は行政院院長の資格にて總理外要路と會談の豫定なりなほ一行は汪院長の外外交部部長褚民誼、財政部部長周佛海、軍事參議院院長陸軍上將蕭叔宣、實業部部長梅思平、宣傳部部長林柏生その他約十名なり

【寫眞は汪主席】

國民政府發表

【東京發二十日同盟】國民政府主席汪精衛氏は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の招きに應じ二十日午後一時五十分東京羽田着陸、二十二日以後は行政院院長として要務處理の爲め

田中最高指揮官

隷下部隊を視察・歸還

【マニラ十九日發同盟】田中最高指揮官は十七日より三日間にわたりルソン、パガデアゲ方面の隷下部隊を視察したが十九日マニラに歸還した

戰爭完遂・建設の確立

兼ての希望實現の來訪

日華提携更に緊密化

【東京發】情報局發表 二十日午後一時五十分—中華民國國民政府主席兼行政院院長汪精衛氏は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の赫々たる戰果に祝意を表すると共に日華提携を更に緊密化する目的を以て我が方要路と懇談のため十二月十九日海鷲號にて南京發本二十日午後一時五十分羽田に到着せるが、汪精衛氏は二十二日國民政府主席として宮城に參入二十三日以降は行政院院長の資格にて總理外要路と會談の豫定なりなほ一行は汪院長の外外交部部長褚民誼、財政部部長周佛海、軍事參議院院長陸軍上將蕭叔宣、實業部部長梅思平、宣傳部部長林柏生その他約十名なり

【寫眞は汪主席】

國民政府發表

【東京二十日同盟】國民政府主席汪精衛氏は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の招きに應じ二十日午後一時五十分東京羽田着陸、二十二日以後は行政院院長として要務處理の爲め

日華攻守同盟一周年

けふ記念祝賀大會開催

日泰攻守同盟一周年

けふ記念祝賀大會開催

戰時下臺灣の實情

李王垠殿下御視察

十九日空路御歸還

光榮に感激御奉公

長谷川總督謹話

李王垠殿下におかせられては去る十二月十一日御滯在中の京城を御發ち御歸還遊ばされましたが京城驛頭には總督府關係官民多數の奉送を受けられ御見送りの人々に對し御會釋を賜はりつつ御列車に御乘込遊ばされました

太刀洗御到着

【福岡發】李王垠殿下には十二日午後四時十分御着福岡驛頭に於ては

三時五十八分發京

【東京發】李王垠殿下には十九日午後三時五十八分御着京驛頭に於ては

那覇を御視察

【那覇發】李王垠殿下には十九日午後零時十分御着那覇飛行場に御着陸遊ばされ御乘車にて那覇市内を御視察の上午後五時那覇發の御列車にて御歸京遊ばされました

きのふ空路入京

羽田空港空前の大歡迎

【東京發】中華民國國民政府主席汪精衛氏夫妻は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の招きに應じ二十日午後一時五十分東京羽田着陸、二十二日以後は行政院院長として要務處理の爲め

國民政府發表

【東京二十日同盟】國民政府主席汪精衛氏は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の招きに應じ二十日午後一時五十分東京羽田着陸、二十二日以後は行政院院長として要務處理の爲め

有力幹部を帶同

〝海鵜號〟にて一路訪日

【東京發】二十日午後羽田空港から歸國の途に就いた國民政府主席汪精衛氏は機上の人となつてから約四十分の後一路日本に向つて日華攻守同盟條約締結一周年の記念祝賀大會開催のため訪日の途に就いた

兩國共同の敢闘搖がず

坪上大使勝抜く覺悟を希望

けふ東條首相と會見

【東京發】二十日午後入京した國民政府行政院院長兼軍事委員會副委員長汪精衛氏は大東亞戰爭一周年を機とし帝國の招きに應じ二十日午後一時五十分東京羽田着陸、二十二日以後は行政院院長として要務處理の爲め

光榮・大東亞迎賓館

國賓迎ふるに相應し

【東京發】二十日午後羽田空港から歸國の途に就いた國民政府主席汪精衛氏は機上の人となつてから約四十分の後一路日本に向つて日華攻守同盟條約締結一周年の記念祝賀大會開催のため訪日の途に就いた

山東半島共匪殲滅

赫々たる綜合戰果

【山東省某部隊發二十日同盟】山東半島に蟠踞する共匪掃蕩のため十一月二十一日來皇軍と協力して山東半島に蟠踞する共匪の殲滅作戰を續行中の某部隊は十一月二十一日來皇軍と協力して山東半島に蟠踞する共匪の殲滅作戰を續行中の某部隊は

佛もユダヤ人の取締り強化

【マルセイユ十九日發同盟】マリ來電によればパリにあるフランス銀行を含めフランス國内に居住するユダヤ人の財産を強化するために、十九日左の如き新規則を發布した

一、フランス國内にあるユダヤ人は全部フランス國民にこれを國外に放逐する

一、フランス國内にあるユダヤ人から一切の財産を没收する

一、一九二三年八月以降フランスの國籍を得たユダヤ人に對しては此の國籍を無效とする

一、ユダヤ人は國家ユダヤ人委員會に登録をなすこと

一、ユダヤ人は職業を變ずることを得ず

一、ユダヤ人は銀行家、證券取引業者、不動産業者、骨董商、古物商、質屋、興行師、新聞雜誌發行者、出版業者、ラジオ放送業者、映畫製作者、映畫興行者、劇場主、ホテル業者、旅行業者、運送業者、公證人、辯護士、醫師、藥劑師、獸醫、技師、建築家、教師、公吏、軍人、外交官、警察官、裁判官、檢事、判事、陸海軍將校、陸海軍士官候補生、陸海軍下士官候補者、陸海軍兵士、陸海軍軍屬、陸海軍文官、陸海軍技師、陸海軍教官、陸海軍學生、陸海軍生徒、陸海軍豫備員、陸海軍豫備役將校、陸海軍豫備役下士官、陸海軍豫備役兵、陸海軍豫備役軍屬、陸海軍豫備役文官、陸海軍豫備役技師、陸海軍豫備役教官、陸海軍豫備役學生、陸海軍豫備役生徒、陸海軍豫備役豫備員、陸海軍豫備役豫備役將校、陸海軍豫備役豫備役下士官候補者、陸海軍豫備役豫備役兵、陸海軍豫備役豫備役軍屬、陸海軍豫備役豫備役文官、陸海軍豫備役豫備役技師、陸海軍豫備役豫備役教官、陸海軍豫備役豫備役學生、陸海軍豫備役豫備役生徒、陸海軍豫備役豫備役豫備員

鼻の惡い人は

―必ず頭が惡い―

●手輕に治したい方へ（無代進呈）

經濟學史

大野信三著 A判・八〇・六八〇頁

大東亞資源讀本

上村義夫著 B判・三〇・六四〇頁

南方資源經濟論

福田要著 A判・八〇・三七〇頁

大東亞資源經濟

大谷瑩潤著 A判・八〇・八三七頁

南方石油經濟

大東亞經濟の理論

第一生命の決算好調

家庭生活日記

模範家計簿

主婦之友社編★昭和十八年用

八十錢（〒二錢）

一圓廿錢

鐵道は"兵器"なり
國鐵"戰時"非常輸送體制
本土、九州を結ぶ陸運網

（門司電話通信）本年二月十五日を期して實施された國鐵の"戰時"非常輸送體制は、その後の戰局の推移に伴ひ、逐次その強化が圖られてゐるが、今回更に一段と強化されることとなり、十二月十五日から實施されることとなつた。

今回の強化は、關門トンネルの開通と、關門間の貨車航送の廢止とを中心とするもので、これによつて本土と九州との間の輸送力は、從來の約一・五倍に增强されることとなつた。

關門トンネルは、昭和十七年三月に着工、同年十二月末に竣工、翌十八年一月一日から貨物列車の運轉を開始したもので、その後、旅客列車の運轉も開始されたが、今回の強化は、關門トンネルの開通を中心として、關門間の貨車航送の廢止、關門間の貨物列車の增發、關門間の旅客列車の增發、關門間の貨物列車の速度向上、關門間の貨物列車の重量增加、關門間の貨物列車の運轉時間短縮、關門間の貨物列車の運轉回數增加、關門間の貨物列車の運轉區間延長、關門間の貨物列車の運轉系統の整理、關門間の貨物列車の運轉時刻の變更、關門間の貨物列車の運轉方法の改善

晴れの日文會はう

歡びを胸に"若櫻"故郷へ

すつかり逞しの新兵さんが勢つき揃つた第二師團司令部に入營

會し五月雨式から

いよ〳〵晴れてもお別れである、なが〳〵御苦勞さうた

臺北州出身"若櫻"解散式を擧行

晴れの門出をきゝへて二百餘名

歡び胸に懷しの營門を出る志願兵

兄さん凄いのネー

明るい歡びに沸く有田君一家

もつと心身を鍊るのだ

なつかしの"我が家へも"歸へらて居殘る二若櫻

皇國青年の意氣軒昂

きのふ島都青年團査閲實施

北澤 管內 壯丁團檢閲實施

安南現地人放談會（上）

夢の樣なこの一年

佛印當局の態度一變に先づ驚異

窯の增設に拍車

木炭增産更に飛躍企圖

州民の自警自戒要望

根井臺北州警察部長語る

かけよ市民、自警の襷

犯罪件數最近漸次增加

奉公運動の率先挺身へ

文藝團參與奉公委員會で決議

雪

伊勢賀商會

メヌマ特製ポマード

兵隊さんアリガタウ

（東廣）「兵隊さんアリガタウ」ことばだけでなく、よい國民としての態度と行動で感謝の日常生活をおくることが銃後の生産戦士の心がまえ……前方で日夜敵の生命を狙ふ兵隊さんに對して感謝の心を忘れぬ様にとの國民運動の一つとして、全國的に展開されてゐる「兵隊さんアリガタウ」運動は、自分の作つた食べ物を兵隊さんにおくつて感謝の意を表したり、兵隊さんの留守宅を慰問したりして、銃後の日本の母の